

公衆衛生学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Sawada N, Iwasaki M, Yamaji T, Goto A, Shimazu T, Inoue M, Tanno K, Sakata K, Yamagishi K, Iso H, Yasuda N, Kato T, Saito I, Hasegawa M, Aoyagi K, Tsugane S: The Japan Public Health Center-based Prospective Study for the Next Generation (JPHC-NEXT): Study Design and Participants. *Journal of epidemiology* 30(1): 46-54, 2020. doi: 10.2188/jea.JE20180182. (IF: 3.211)
- 2 . Hanyuda A, Sawada N, Uchino M, Kawashima M, Yuki K, Tsubota K, Yamagishi K, Iso H, Yasuda N, Saito I, Kato T, Abe Y, Arima K, Tanno K, Sakata K, Shimazu T, Yamaji T, Goto A, Inoue M, Iwasaki M, Tsugane S: Physical inactivity, prolonged sedentary behaviors, and use of visual display terminals as potential risk factors for dry eye disease: JPHC-NEXT study. *The ocular surface* 18(1): 56-63, 2020. doi: 10.1016/j.jtos.2019.09.007. (IF: 5.033)
- 3 . Tanaka N, Arima K, Nishimura T, Tomita Y, Mizukami S, Okabe T, Abe Y, Kawashiri SY, Uchiyama M, Honda Y, Tsujimoto R, Kanagae M, Osaki M, Aoyagi K: Vitamin K deficiency, evaluated with higher serum ucOC, was correlated with poor bone status in women. *Journal of physiological anthropology* 39(1): 9, 2020. doi: 10.1186/s40101-020-00221-1. (IF: 2.867)
- 4 . Eguchi K, Iwanaga M, Terada K, Aramaki T, Tuji Y, Kurushima S, Kojima K, Arima K, Iwamoto N, Ichinose K, Kawakami A, Hirakata N, Ueki Y: Clinical features and human T-cell leukemia virus type-1 (HTLV-1) proviral load in HTLV-1-positive patients with rheumatoid arthritis: Baseline data in a single center cohort study. *Modern rheumatology* 30(3): 471-480, 2020. doi: 10.1080/14397595.2019.1602931. (IF: 3.023)
- 5 . Mori S, Arima N, Ito M, Ueki Y, Abe Y, Aoyagi K, Fujiyama S: Incidence, predictive factors and severity of methotrexate-related liver injury in rheumatoid arthritis: a longitudinal cohort study. *Rheumatology advances in practice* 4(2): rkaa020, 2020. doi: 10.1093/rap/rkaa020. (IF: 0.28)
- 6 . Shimizu Y, Arima K, Noguchi Y, Kawashiri SY, Yamanashi H, Tamai M, Nagata Y, Maeda T: Potential mechanisms underlying the association between single nucleotide polymorphism (BRAP and ALDH2) and hypertension among elderly Japanese population. *Scientific reports* 10(1): 14148, 2020. doi: 10.1038/s41598-020-71031-9. (IF: 4.379)
- 7 . Honjo K, Iso H, Ikeda A, Yamagishi K, Saito I, Kato T, Yasuda N, Aoyagi K, Arima K, Sakata K, Tanno K, Inoue M, Iwasaki M, Shimazu T, Goto A, Yamaji T, Sawada N, Tsugane S: Cross-Sectional Association Between Employment Status and Self-Rated Health Among Middle-Aged Japanese Women: The Influence of Socioeconomic Conditions and Work-Life Conflict. *Journal of epidemiology* 30(9): 396-403, 2020. doi: 10.2188/jea.JE20190005. (IF: 3.211)
- 8 . Nishimura T, Ugarte J, Ohnishi M, Nishihara M, Alvarez G, Yasukochi Y, Fukuda H, Arima K, Watanuki S, Mendoza V, Aoyagi K: Individual variations and sex differences in hemodynamics with percutaneous arterial oxygen saturation (SpO2) in young Andean highlanders in Bolivia. *Journal of physiological anthropology* 39(1): 31, 2020. doi: 10.1186/s40101-020-00240-y. (IF: 2.867)
- 9 . Tomita Y, Arima K, Mizukami S, Tsujimoto R, Kawashiri SY, Nishimura T, Okabe T, Tanaka N, Honda Y, Nakahara K, Yamamoto N, Ohmachi I, Goto H, Hasegawa M, Sou Y, Horiguchi I, Kanagae M, Abe Y, Nonaka F, Tamai M, Yamanashi H, Nagata Y, Kawakami A, Maeda T, Aoyagi K: Association between self-reported walking speed and calcaneal stiffness index in postmenopausal Japanese women. *BMC geriatrics* 20(1): 466, 2020. doi: 10.1186/s12877-020-01858-4. (IF: 3.921)
- 10 . Yasukochi Y, Nishimura T, Ugarte J, Ohnishi M, Nishihara M, Alvarez G, Fukuda H, Mendoza V, Aoyagi K: Effect of EGLN1 Genetic Polymorphisms on Hemoglobin Concentration in Andean Highlanders. *BioMed research international* 2020: 3436581, 2020. doi: 10.1155/2020/3436581. (IF: 3.411)
- 11 . Shimizu Y, Yamanashi H, Noguchi Y, Koyamatsu J, Higashi M, Fukui S, Kawashiri SY, Arima K, Takamura N, Maeda T: Insulin-Like Growth Factor-1 (IGF-1) and Reduced Tongue Pressure in Relation to Atherosclerosis Among Community-Dwelling Elderly Japanese Men: A Cross-Sectional Study. *Dysphagia* 35(6): 948-954, 2020. doi: 10.1007/s00455-020-10096-0. (IF: 3.438)

A-b

- 1 . Arima K, Mizukami S, Nishimura T, Tomita Y, Nakashima H, Abe Y, Aoyagi K: Epidemiology of the association between serum 25-hydroxyvitamin D levels and musculoskeletal conditions among elderly individuals: a literature review. *Journal of physiological anthropology* 39(1): 38, 2020. doi: 10.1186/s40101-020-00249-3. (IF: 2.867)

B 邦文

B-a

1. 小関 弘展, 米倉 暁彦, 野口 智恵子, 中添 悠介, 砂川 伸也, 松村 海, 渡部 果歩, 水上 諭, 尾崎 誠: 非接触型膝前十字靭帯損傷の下肢前額面アライメント. 臨床整形外科 55(8): 933-938, 2020.

B-b

1. 野中 文陽, 永田 康浩, 近藤 徹, 田中 孝和, 水上 諭, 延末 謙一, 有馬 和彦, 安部 恵代, 青柳 潔, 前田 隆浩: 【パンデミック下の医学教育-現在進行形の実践報告-】 オンライン臨床実習 渡航制限下における離島医療・保健の代替え実習. 医学教育 51(3): 296-297, 2020.

B-c-1

1. 玉井 慎美, 野中 文陽, 延末 謙一, 山梨 啓友, 川尻 真也, 有馬 和彦, 青柳 潔, 前田 隆浩, 川上 純: 住民健康診査における抗CCP抗体陽性健常者の前向き研究. 日本内科学会雑誌 109(Suppl.): 182, 2020.
2. 森川 響也, 有馬 和彦, 水上 諭, 西村 貴孝, 安部 恵代, 青柳 潔: 地域在住住民における肥満遺伝子多型と骨健康の関連. 日本衛生学雑誌 75(Suppl.): S203, 2020.
3. 有馬 和彦, 森川 響也, 富田 義人, 水上 諭, 西村 貴孝, 安部 恵代, 青柳 潔: アルデヒド脱水素酵素2遺伝子多型と骨健康の関連. 日本衛生学雑誌 75(Suppl.): S203, 2020.
4. 永田 康浩, 有馬 和彦, 井口 茂, 大町 いづみ, 木村 泰男, 中嶋 幹郎, 青柳 潔, 前田 隆浩, 安武 亨: 医歯薬共修による事例検討グループワーク授業の構成と効果の検討. 医学教育 51(Suppl.): 128, 2020.
5. 有馬 和彦, 玉井 慎美, 岩本 直樹, 野中 文陽, 折口 智樹, 青柳 潔: 肥満遺伝子多型と骨健康の関連 長崎アイランドコホート研究骨衛生活動. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 64回: 657, 2020.
6. 辻 良香, 玉井 慎美, 川尻 真也, 野中 文陽, 有馬 和彦, 梅津 彩香, 原 万怜, 道辻 徹, 西畑 伸哉, 岡本 百々子, 遠藤 友志郎, 辻 創介, 高谷 亜由子, 井川 敬, 住吉 玲美, 清水 俊匡, 古賀 智裕, 岩本 直樹, 一瀬 邦弘, 中村 英樹, 折口 智樹, 川上 純: 住民健康診査における関節リウマチと抗CCP抗体に着目した口腔内細菌叢解析. 日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集 64回: 339, 2020.
7. キット 彩乃, 有馬 和彦, 水上 諭, 富田 義人, 西村 貴孝, 安部 恵代, 青柳 潔: 1歳6ヵ月児を育てる母親におけるソーシャルサポートに焦点を当てた分析. 日本公衆衛生学会総会抄録集 79回: 364, 2020.
8. 清水 悠路, 小屋松 淳, 玉井 慎美, 有馬 和彦, 青柳 潔, 前田 隆浩, 林田 直美: 甲状腺嚢胞の影響を考慮した潜在性甲状腺機能低下症と高血圧の関係. 日本公衆衛生学会総会抄録集 79回: 339, 2020.
9. Xiao Xu, Arima K, Nakashima H, Kit A, Okabe T, Tomita Y, Mizukami S, Kanagae M, Nishimura T, Abe Y, Goto H, Hasegawa M, Sou Y, Aoyagi K: Association of FTO genotype with obesity and bone health. 日本公衆衛生学会総会抄録集 79回: 513, 2020.
10. Lu Yixiao, Arima K, Aoyagi K: Epidemiological features of tuberculosis infection in A Prefecture. 日本公衆衛生学会総会抄録集 79回: 512, 2020.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	1	0	9

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
青柳 潔・教授	評議員	日本公衆衛生学会
青柳 潔・教授	代議員	日本産業衛生学会
青柳 潔・教授	九州地方会理事	日本産業衛生学会
青柳 潔・教授	理事	九州農村医学会

青柳 潔・教授	理事	日本生理人類学会
青柳 潔・教授	代議員	日本生理人類学会
青柳 潔・教授	評議員	日本衛生学会
青柳 潔・教授	労働衛生指導医	長崎労働局
青柳 潔・教授	安全衛生専門委員	長崎労働局
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会成人保健部会専門委員会（がん登録委員会）委員	長崎県
青柳 潔・教授	健康ながさき21推進会議委員長	長崎県
青柳 潔・教授	感染症対策委員会委員	長崎県
青柳 潔・教授	環境審議会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会企画調整部会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健医療対策協議会離島医療部会委員	長崎県
青柳 潔・教授	地域・職域連携推進協議会	長崎県
青柳 潔・教授	ATLウイルス母子感染防止研究協力事業連絡協議会委員	長崎県
青柳 潔・教授	保健所運営協議会委員	長崎市
安部恵代・准教授	健康ながさき21小委員会委員	長崎県
安部恵代・准教授	評議員	九州農村医学会
安部恵代・准教授	評議員	日本生理人類学会
有馬和彦・講師	評議員	日本リウマチ学会
有馬和彦・講師	評議員	九州リウマチ学会
有馬和彦・講師	評議員	日本生理人類学会
有馬和彦・講師	代議員	日本疫学会
有馬和彦・講師	委員	長崎市健康市民21推進会議
有馬和彦・講師	委員	長崎市保健所運営協議会
有馬和彦・講師	副会長	長崎県総合公衆衛生研究会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
青柳 潔・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 一般「日本人における性ホルモン・骨代謝回転・骨量関連の生理的・遺伝的研究」

青柳 潔・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 一般「HTLV-1の分子系統別疾患感受性の解明と層別化コホート研究の構築」
安部恵代・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 一般骨粗鬆症リスク評価からみた骨量と骨代謝関連マーカーの生理的多型性
安部恵代・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 一般「日本人における性ホルモン・骨代謝回転・骨量間関連の生理的・遺伝的研究」
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 「骨粗鬆症リスク評価からみた骨量と骨代謝関連マーカーの生理的多型性」
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (B) 「日本人における性ホルモン・骨代謝回転・骨量間関連の生理的・遺伝的研究」
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 「関節リウマチの関節破壊機序の解明：高解像度CTによるアプローチ」
有馬和彦・講師	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究 (C) 「慢性肝疾患におけるフレイル予防策の解明」
水上 諭・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 若手研究 「日本人高齢者における骨粗鬆症とサルコペニアの生理的多様性と相互関連の解明」
水上 諭・助教	九州農村医学会	代表	学術研究費助成 「地域在住中高齢者における骨量減少と体組成との関連」

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
安部恵代・准教授	非常勤講師 (医学一般)	長崎女子短期大学
有馬和彦・講師	非常勤講師 (公衆衛生学)	長崎市医師会看護専門学校
有馬和彦・講師	非常勤講師 (公衆衛生学)	武雄看護リハビリテーション学校
水上 諭・助教	非常勤講師 (公衆衛生学・人体のしくみ・保健医療福祉のしくみ)	長崎市医師会看護専門学校
水上 諭・助教	非常勤講師 (公衆衛生学)	長崎県中央看護学校
水上 諭・助教	非常勤講師 (公衆衛生学)	武雄看護リハビリテーション学校

学術賞受賞

氏名・職	賞の名称	授与機関名	授賞理由、研究内容等
青柳 潔・教授	学会賞	日本生理人類学会	日本生理人類学会の発展に貢献した。
有馬和彦・講師	秀逸ポスター賞	第64回日本リウマチ学会総会・学術集会	長崎アイランド研究骨衛生活動をつうじて、遺伝子多型と骨健康の関連を明らかにした。